

# 施策評価シート【分野別施策】

施策名		関係部					
1 -	誰もが気軽にスポーツを楽しむ環境を充実する	企画政策部、都市整備部、社会教育部					
所管事業に関連する成果指標							
指標名	単位	改訂計画策定時	実績値				5年度目標値
			2年度	3年度	4年度	5年度	
各種スポーツ大会等参加者数(年間)	人	8,002	0	871			8,300
スポーツ施設利用者数(年間)	人	-	958,506	1,268,406			1,737,000
関連事業							
オリンピック・パラリンピック推進事業 サッカーを中心としたスポーツ振興事業 サッカー文化の振興によるまちづくり事業 市民総合体育大会開催事業 各種スポーツ大会開催事業 ねんりんピックかながわ2022開催事業							
決算額							
		2年度	3年度	4年度	5年度		
事業費(千円)		8,067	23,532				
執行率(%)		64.46	86.65				
施策の推進に向けた主な取組の「成果」							
<p>「市民総合体育大会等のスポーツ大会の開催」                      例年実施している夏季から秋季の11月へと開催時期をずらしての開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、関係団体と協議し、中止となりました。</p> <p>「サッカー文化の振興によるまちづくり事業」                      湘南ベルマーレと連携し、幼稚園、保育園、小学校への巡回授業や小学校トレセンへの指導者派遣のほか、親子サッカー教室や幼児交流サッカー大会実施しました。競技力強化のほか、サッカーを通して、幼少期からスポーツに触れ、楽しむ機会を提供できました。</p>							

#### 「サッカーを中心としたスポーツ振興」

新型コロナウイルス感染症対策を継続するため、親子サッカー教室及び未就園児親子運動教室をオンラインで開催するとともに、レディースサッカー教室を動画配信することで、スポーツ振興及びサッカーのまちとしての定着を図りました。

#### 「オリンピック・パラリンピック推進」

市民ボランティアや企業等と連携し、東京2020大会に向けたリトアニアオリンピッククチームの事前キャンプを受け入れたほか、選手と小学校がオンライン交流を行いました。ホストタウン事業では、駐日リトアニア共和国大使館の協力によりリトアニア料理本を発行し、市内外の多くの方から高い評価を得ました。また、共生社会ホストタウン事業では、主に小中学生を対象としたブラインドサッカー体験会や共生社会についてオンラインで学ぶ講座などを実施し、パラスポーツへの理解を深めてもらうとともに、心のバリアフリーの推進に取り組みました。

#### 「各種スポーツ大会開催事業」

例年実施している各種スポーツ大会のうち、夏季の少年野球大会については、新型コロナウイルス感染症及び熱中症の対策を行い開催しました。その他のスポーツ大会及び教室については、新型コロナウイルス感染症の影響により中止しました。

公民館、学校、自治会からの要請に対応し、スポーツを通じた共生社会の推進に関連付けたボッチャやモルックなどの新たな体験教室を実施しました。

#### 「ねんりんピックかながわ2022」

大会実行委員会の発足やリハーサル大会の開催など、大会に向けた準備を進めました。また、県、近隣市町、競技主管団体及び庁内関係課等との協議調整のほか、先催県から情報収集を行いました。

施策を推進する上での「課題」	課題解決を図るための「取組方針」
「市民総合体育大会等のスポーツ大会の開催」 出場選手の確保など、安定的に大会を開催するために、ずらした開催時期を定着させることと、新たな生活様式に則った大会の開催が必要です。	「市民総合体育大会等のスポーツ大会の開催」 関係団体との連絡調整を図り、新型コロナウイルスの感染対策を含め、より多くの市民が参加しやすい大会開催に取り組みます。
「サッカー文化の振興によるまちづくり事業」 補助事業であり、趣旨に沿った事業の実施	「サッカー文化の振興によるまちづくり事業」 継続的な事業実施と、報告書等による補助

と費用対効果の確認が必要です。

「サッカーを中心としたスポーツ振興」  
指定管理者のノウハウを活用し、事業内容の充実を図るとともに、参加者を増やすため周知方法を工夫する必要があります。

「オリンピック・パラリンピック推進」  
リトアニア共和国のホストタウン及び共生社会ホストタウンとしての実績や経験を活かし、市民が主体となるリトアニアとの都市間交流を実施するとともに、共生社会の実現に向けた心のバリアフリーの推進が必要です。

「各種スポーツ大会開催事業」  
新型コロナウイルス感染症の影響から多くの大会が中止となっており、競技力の強化や市民のスポーツ活動の機会の確保が必要です。

「ねんりんピックかながわ2022」  
新型コロナの影響を踏まえ、県の要請に沿った大会実施への配慮が求められます。

団体との連絡調整を通して認識を共有し、更なる内容の充実を図ります。

「サッカーを中心としたスポーツ振興」  
馬入ふれあい公園の指定管理者を構成する湘南ベルマーレスポーツクラブの指導技術やブランド力を生かし、スポーツ教室等の充実を図るとともに、周知方法を工夫します。

「オリンピック・パラリンピック推進」  
リトアニア共和国との交流の主体となる市民組織を立ち上げるとともに、国際交流員の活用や交流イベントの実施等により、都市間交流の継続・拡大を図ります。また、共生社会の実現に向けて、イベント等の啓発事業を実施します。

「各種スポーツ大会開催事業」  
新型コロナの対策を講じつつ、事業内容や運営方法を工夫しながら、安心安全に参加できるよう取り組みます。

「ねんりんピックかながわ2022」  
県をはじめ、関係団体等と十分な協議調整の上実施していきます。